環境経営レポート

<2023年度版>



私たちは射出成形をつうじて 環境や社会に配慮した企業活動に努めます

有限会社 北信樹脂工業

〒383-0033 中野市間山235-4

http://hokushin-j.co.jp

活動期間: 2023年 4月 1日 ~ 2024年 3月 31日

発行日:2024年4月6日

目次 1. 組織の概要 -頁1

2. 環境経営方針 -頁2

3. 活動組織及び役割分担 -頁3

4. 環境経営目標と実績 -頁4

5. 活動計画及び結果、評価 - 頁5

6. 適合法令と順守確認 -頁6

7. 代表者の見直し -頁6

8. 活動事例紹介 -頁7

1. 組織の概要

(1) 名称及び代表者名

事業所名 有限会社北信樹脂工業

代表取締役 矢野 浩

(2) 所在地

本社•工場 〒383-0033

住所 長野県中野市大字間山235-4

(3) 環境管理責任者•連絡先

責任者 矢野 浩

連絡先 TEL: 0269-26-7946

FAX: 0269-22-7941

E-mail:info@hokushin-j.co.jp

Home page: http://hokushin-j.co.jp

(4) 事業内容

電気および電子用プラスチック成形部品の製造

(5) 事業の規模

創業: 1982年6月21日

資本金300万敷地面積1367㎡従業員17名

(6) 事業年度 4月1日~3月 31日

(7) 自社製品紹介 精密OA機器部品からボビン、各種ハウジング、文具、医療関連の成形部品

新規の金型から補修等 積極的に対応いたします。

(8) 認証登録の対象範囲 **認証・登録範囲は全組織・全活動を認証範囲とします**

環境経営方針

経営理念

- ・誇り得る職場たること
- ・最良の製品を供給する工場たること
- ・信頼される会社たること

を経営理念に 環境や社会に配慮した持続可能な社会の実現に貢献します。

環境方針

- 1) 環境関連法令および顧客の環境管理基準を遵守し適正管理に取り組みます
- 2) 製造事業を通じて資源とエネルギー使用の適正化に努めます
- 3) 産業廃棄物のリサイクルに取り組みます
- 4) 可燃ごみの削減
- 5) 環境管理システムの継続、向上
- 6) 本来業務の改善に取り組み、作業効率の向上を図ります

2022年 11月 24日 制定

有限会社北信樹脂工業 代表 矢野 浩

3. 実施体制 1)組織図

付図一2 2024年 04月 01日 現行改訂

代表取締役社長 矢野 浩

2) 責任及び権限

代表去

管

理責

任

• 環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。

- システムの構築・運用及び管理に必要な資源を用意する。
- 環境方針の設定・見直し及び従業員へ伝達を行なう。
- ・ 代表者による全体の評価と見直しを実施する。
- 代表者に代わりシステムの構築・運用状況を監視、結果を代表者に報告する。
- 推進委員会を定期的に開催し、活動内容と問題点の確認と改善を指示する。
- 法規制等の取りまとめを行い、遵守状況をチェックする。
- 環境目標を設定し、環境活動計画を確認し承認する。
- 問題点の是正・予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行う。

環境管理責任者の補佐、推進委員会の事務局。

- 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェック原案の作成。
- 環境目標・活動計画原案の作成及び実績の取りまとめ
- 環境活動レポートの作成、公開(社内に備付けと地域事務局への送付)
- 環境関連の外部コミュニケーションの窓口。
- 環境管理責任者の指示のもと、環境経営システムの運用を行う。
- 方針に基づき、目標及び活動計画の策定を行い、承認を得る。
- 是正処置又は予防処置を実施、結果を環境管理責任者に報告する。
- 関連法規、等及び最新情報の収集と実行、順守確認のまとめ及び管理。
- 活動の実績結果を収集、環境管理責任者に報告する。

部門責

任

自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告。

- 自部門の従業員に対する教育訓練の実施。
- 特定された項目の手順書作成及び運用管理。
- 緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練の実施と記録。
- 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。

全従業員

• 環境方針、環境目標を基本に定められた活動計画に従い業務を遂行する。

• 環境負荷の低減、品質向上、安全の確保と業務改善の提案

• 異常時、緊急時の報告

代表取締役社長

環境システム管理責任者

責任者 矢野 浩

営業部門

責任者 矢野 浩

成形部門

責任者

工場長 中島 剛

検査部門

責任者
工場次長 阿部 和馬
係長 小島 生美
主任 原田亜沙美

第二期

環境経営目標設定書及び結果

矢 野 2024/4/2 惟認

作成 (矢野 2024/4/2

作成

2024年4月2日

								TENC					
	環境目標項目	責任者	基準値 2021年度実績	項 日	年度毎目標・達成手段(取組の自己チェックを踏まえて策定)								口標法氏のための特殊
					2022年度目標	実績	目標2023	年度	実績	評価	目標2024 年度	目標2025 年度	目標達成のための施策
二酸化炭素排出量	電力使用量の削減 (排出係数 0.382)	管理責任者	542,306	基準年比	99		98	%			97 %	96 %	・待機電力機器のスイッチの切断
			Kwh	目標値	536,883	546,885	531,460	kWh	490,692	0	526,037 kWh	520,614 kWh	エア漏れチェック
	ガソリン使用量の削減	管理責任者	871 Q	基準年比	99		98	%			97 %	96 %	・社有車等の日常点検
				目標値	862	935.9	854	Q	828	0	845 Q	836 Q	・エコドライブ10の実施
	軽油使用量の削減	管理責任者	2,291 @	基準年比	99		98	%			97 %	96 %	・社有車等の日常点検
				目標値	2,268	2,253.1	2,246	Q	2852	×	2,223 ℓ	2,200 ℓ	・エコドライブ10の実施
	灯油使用量の削減	管理責任者	193 ℓ	基準年比	99		98	%			97 %	96 %	・適切な冷暖房機器の使用
				目標値	191	149.0	189	Q	356	×	187 ℓ	185 Q	・ストーブの適正温度設定と温度管理
	CO2排出量	管理責任者	215,574	基準年比	99		98	%			97 %	96 %	
			kg-co2	目標値	213,418	217,265	211,263	k-co2	197,608	0	209,107 kg-co2	206,951 kg-co2	
	CO2排出量(原単位)	管理責任者	1,338	基準年比	99		98	%			97 %	96 %	
			kg/百万円	目標値	1,324.2	1,336	1,310.8	kg/百万円	1310	0	1,297.5 kg/百万円	1,284.1 kg/百万円	
	一般廃棄物の削減	管理責任者	742 kg	基準年比	99		98	%			97 %	96 %	・分別の徹底と計量して把握
廃棄	// / / / / / / / / / / / / / / / / / /	日任貝江石	20 (袋)	目標値	735	796	727	Kg	562	0	720 Kg	712 Kg	・ゴミ箱周辺の見回り点検
来物	産業廃棄物の削減	管理責任者	65.10	基準年比	99		98	%			97 %	97 %	・廃棄量の把握と節約
1. •		自 任貝 [[1	kg/百万円	目標値	64.45	80.22	63.80	kg/百万円	87.9	X	63.15 kg/百万円	63.15 kg/百万円	・不良の削減
H -1/2	使用量の削減	管理責任者	98.0 m³	基準年比	99		98	%			97 %	97 %	・節水ラベルの貼付け
カ小	火川里ツ州州	占任貝江伯		目標値	97.0	104	96.0	m³	88	0	95.1 m³	95.1 m³	・チラー及び水媒体使用設備の点検
非常事態の想定と訓練		管理責任者	年1回以上	目標値	1		1	回			1 回	1 回	・非常時の伝達/避難訓練
作 币	尹忠ツ忍足と訓練	8 垤貝ΊΤ伯	十1凹丛工	実施計画	伝達·避難	訓練	避難•初期	朝消火	1	0	避難•初期消火	避難•初期消火	•初期消火訓練
活動の推進 会社周辺の清掃、他		管理責任者	年2回以上	目標値	2		2	口			2 回	2 回	・会社周辺のゴミ拾い・清掃作業の実行
				実施計画	ゴミ拾い・清	青掃	ゴミ拾い	•清掃	2	\circ	ゴミ拾い・清掃	ゴミ拾い・清掃	

評価 ○:達成 △:未達だが改善あり ×:未達で改善なし

二酸化炭素排出係数 0.382g-CO2/kwh 2021年度調整後

有限会社北信樹脂工業

5. 活動の結果と評価、次年度の取り組み

◎よくできた ○まあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

	活動計画		■ 取組の評果	次年度の取組	
		評価	以心の計木	り 十 皮 り 取 租	
	1. 電力の削減 ・昼休みの節電(消灯)	<u></u>	製造設備24時間稼働		
	・エアコンの温度設定冷房28度、暖房20度		で無人時も多く、待機	引き続き実施	
_	・待機電気機器のスイッチ節電	0	機器の節電が難しい、他はおおむね達成	V1C/1/2C/ 4/4C	
一酸	・エアー漏れのチェック	0			
	2. ガソリン使用量の削減				
炭	・社有車の日常点検	0	おおむね達成	移動時の車の利用を考える	
素排	・エコドライブ10の実施(急の付く運転禁止)	0			
排出	3. 軽油使用量の削減	Δ			
量	・社有車の日常点検	0	42424. lo 1444	自社便が増幅し使用量が増	
\mathcal{O}	・エコドライブ10の実施(急の付く運転禁止)	0	おおむね達成	えた 視点を変えて引き続き 実施	
削	・適性時期のタイヤ交換(夏/冬、摩耗)	0			
減	4. 灯油使用量の削減	Δ		冬場のエアコン使用をファ	
	・ストーブの適正温度設定と温度管理	0	はなるような生化		
	・適正な暖房機器の使用	0	おおむね達成	ンヒータに変えて対応 引き続き実施	
廃	5. 一般廃棄物の削減(基準年比2%削減)		おおむね達成		
棄	・分別と再生利用の促進	0		引き続き実施	
物削	・計量と分別状況の点検	0			
減	・ゴミ箱周辺の見回りチェック	0			
	7. 水使用量削減				
用水	・チラー及び水媒体使用設備の点検		点検記録にて管理 達成	引き続き実施	
/1/					
	8. グリーン調達活動				
G 調	・客先グリーン調達ガイドライン等基準書管理	0	客先のグリーン調達ガ イドラインに沿って調達	 引き続き実施	
達	・エコマーク商品の調査と購入	0		7 さ桃さ天旭 	
	・対象品に限らず環境配慮品の優先購入	0			
社	9. 環境保全活動の推進				
会貢	・会社周辺のゴミ拾い等 (2回/年)		地区の草刈り、川掃除 を2回以上/年参加して いる	引き続き宝施	
貢					
献					
	10. 不良件数の低減				
	・図面確認ミスをなくす		ISO9001:2015にて管	引き続き実施	
業	・工程別発生件数チェックボードの活用	0	理 達成	JICMIC大心	
務	・身の回り/職場の整理・整頓(3カ月毎)	0			
改	11. 仕損額の低減				
善	・不良ゼロ継続日数への挑戦	0	ISO9001:2015にて管 _{리(キ}	 引き続き実施	
	材料手配、受入検査の徹底	0	理 達成	JICMIC大心	
	・顧客とのコミュニケーションで最小限に抑える	0			
	一般 日 こ ・				

6. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1) 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況

当社の業務に適用となる義務規定(一部それ以外を含む。)の主な環境関連法規等とその主な内容、

注)チェック欄···○:遵守 ×:不遵守 ✔:該当なし確認 (一:判断なし)

法規制等の名称	適用される事項 (施設、物質、事業活動)	証拠書類、等	判定
廃棄物処法	一般廃棄物、産業廃棄物(金属くず、	契約書・許可書	0
定果 物处伝	廃プラ、廃油等)の適正処理	(電子)マニフェスト	~
騒音防止法振動	空気圧縮機(15Kw)	届出書	0
振動規制法	空気圧縮機(15Kw)	届出書	0
フロン排出抑制法	フロン類使用機器の定期点検	点検表	\circ
プログが四种間伝	第1 種特定製品の修理・処分	引取証明書	/
消防法(危険物)	灯油の防油提、シンナーの管理	現地点検記録	/
下水道法	使用開始時の届け出	事故の発生無し	0
労働安全衛生法	使用化学物質のSDS入手と掲示	SDS表示	0

(2) 違反及び訴訟の有無

上記環境関連法については、遵守チェックリストにより、確実に法規を遵守していることを 確認しました。

一部 建物上の消防設備の不足があり、9月に岳南広域消防本部より指導を受け、3月に改善確認を受けました

7. 経営者の見直し

【取り組みの概要】 SDGs推進企業 ea21に沿って継続的改善

《認証登録の範囲》 継続して推進

【取り組みの評価】 以前より環境への対応を進めていたが、数値化することにより

一層活動を意識することができ、社内にも意識付ができた

(変更の必要性)

・環境経営方針 なし

・環境経営目標及び計画 なし

・実施体制 なし

【今後の取り組み】

引き続きea21がシステムとして継続、向上するよう努める

8. 活動事例紹介

20230117関東第37号

令和5年 1月20日

中小企業等経営強化法第56条第1項の規定に基づき認定受ける



令和4年 10月31日 長野県SDGs推進企業登録

